

2月28日(火)、幼稚部ではさぎのせ公園にお別れ遠足に行ってきました。まだまだ朝晩の冷え込みが残る中、天候に恵まれ、ぽかぽか陽気の下で遊ぶことができました。

たくさんの遊具の中で、みんなが大好きだったのは滑り台。ローラー滑り台にトンネルになっている滑り台、斜面が急だったり、波打っていたりといういろいろな滑り台がありましたが、みんなそれぞれ好きな滑り台を見つけて、「もっとしたい!」「もう一回!」と先生に伝えてくれて何度も滑りました。ふわふわドームもお気に入り、自分で揺らしてみたり、お友だちや先生が揺らしてくれるのを感じたり、思い思いに遊ぶことができました。

幼稚部 お別れ遠足



ゲストティーチャーをお迎えして...

2月24日(金)5限目に中高部生徒を対象に外部講師を招いて「金融教育」と「食育」の学習講座を実施しました。

金融教育については和歌山県金融広報アドバイザー、食育については和歌山県栄養士会の方にお話をいただきました。

金融教育グループでは、毎月の収入と支出について「イベントゲーム」を通して学びました。決まった収入をベースにそれぞれの生徒がイベントカードを引いていき、「スマホが壊れた。2万円の出費」や「抽選に当たった。5千円の収入」などを確認しながら残金を計算していきます。このグループで盛り上がったポイントは「リボ払い」についての話を聞いた時でした。銀行に預けた時の利子は少しなのに比べ、リボ払いなどで支払う利子は多いことが印象に残ったようで、『お金のことは気をつけないと恐いな。』という意見が出ていました。

食育グループでは、朝食の大切さであったり、普段食べている食べ物を三大栄養素別に振り分けたりすることで食事の重要性について学びました。このグループで盛り上がったのは、自分が選んだ食品を三大栄養素別に振り分ける活動でした。選んだ食品がバランス良く振り分けられれば「オー!」と声上がり、偏りがあると「あー!」と気づきの声が上がりました。偏りがあると食品を変更したり追加したりしてバランスを整えました。授業の最後には朝食を摂ったりバランス良い食事大切ですが、誰かと一緒にコミュニケーションを取りながら食事をする重要性も話していただきました。

